

こいこいバス利用実態把握アンケート調査結果

1 調査実施概要

(1) アンケート回収枚数

○ アンケート調査票の配付枚数 620 枚、回収枚数 200 枚で、回収率は 32.3%。前回 (H27) の回収率と比べると、約 9 ポイント低い。

| 配付日 | 配付枚数 | 回収枚数 | 回収率 |
|------------------|------|------|-------|
| 11月20日(日) | 208 | 200 | 32.3% |
| 11月21日(月) | 215 | | |
| 11月22日(火) | 170 | | |
| 11月23日(水)~26日(土) | 27 | | |
| 合計 | 620 | 200 | 32.3% |

【参考】前回 (H27) 調査
 配付日：7月5日~11日
 配付枚数：546枚
 回収枚数：224枚
 回収率：41.0%

- ※ アンケート調査票は、11月20~22日は調査員がこいこいバスに乗車して手渡しで配付し、23~26日はバス車内に留め置きして利用者にとっていただいた。その他、詳しい調査概要は、P23を参照のこと。
- ※ 回収枚数(場所)の内訳は、バス車内：181枚(うち大竹交通：85枚、大竹タクシー：96枚)、市役所：6枚、大竹支所：3枚、玖波支所：10枚、木野支所：0枚、栗谷支所：0枚。
- ※ なお、前回は、平成27年7月5~7日の3日間は車内で手渡しし、8日~11日の4日間は車内への留め置きにより調査票を配付した。

(2) 調査期間中のバス利用状況

① 日別利用状況

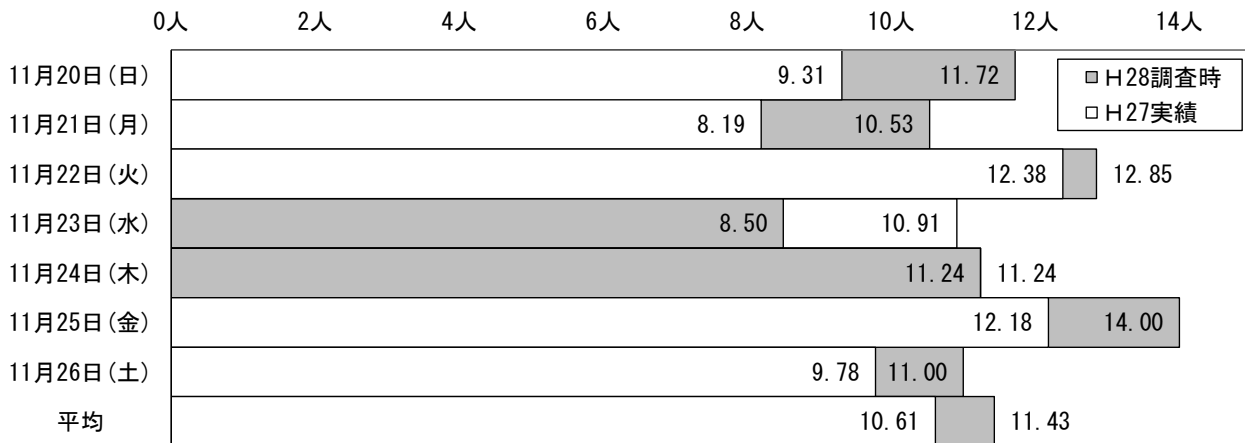
- 調査期間中(1週間)の利用者数は2,652人で、前年度の同時期(H27実績)と比べると、曜日によって増減はあるものの、1週間の合計では191人増加している。
- 調査期間中の1日の平均利用者数は378.9人で、「H27実績」と比べると、27.3人増加している。

| 配付日 | 利用者数(人) | | |
|--------------|---------|-------|--------------|
| | H28調査時 | H27実績 | |
| 11月20日(日) | 375 | 298 | 11月22日(日) |
| 11月21日(月) | 358 | 262 | 11月23日(月)※祝日 |
| 11月22日(火) | 437 | 421 | 11月24日(火) |
| 11月23日(水)※祝日 | 272 | 371 | 11月25日(水) |
| 11月24日(木) | 382 | 382 | 11月26日(木) |
| 11月25日(金) | 476 | 414 | 11月27日(金) |
| 11月26日(土) | 352 | 313 | 11月28日(土) |
| 合計 | 2,652 | 2,461 | |
| 1日平均 | 378.9 | 351.6 | |

※ 「利用者数」は、「H28調査時」「H27実績」とも運行事業者からの実績報告の数値。

② 曜日別利用状況（1便あたりの利用者数）

- 「金曜日」が14.00人で最も多く、「火曜日」「日曜日」と続いている。祝日のため、「水曜日」が最も少なくなっている。
- 「H27実績」と比べると、23、24日以外は「H28調査時」の方の利用者が多く、平均の1便あたりの利用者数も約0.8人多い。

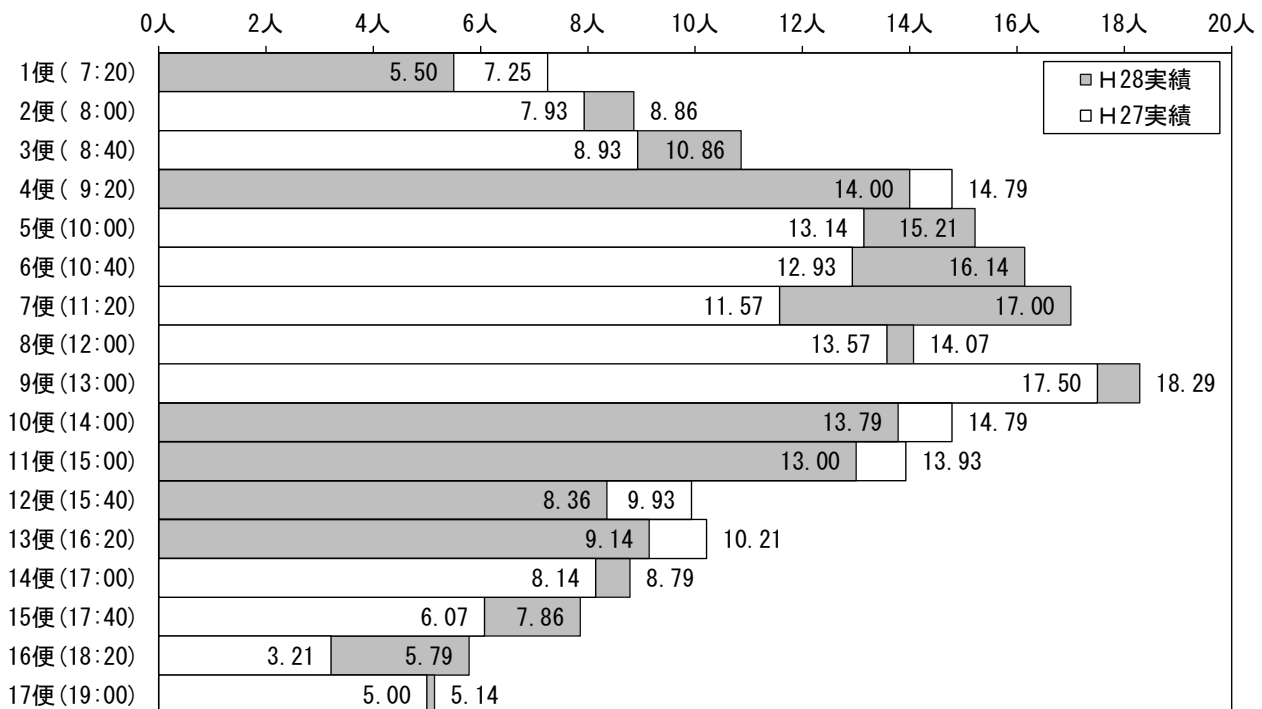


- ※ 「H28調査時」「H27実績」とも運行事業者からの実績報告の数値。
- ※ 「H27実績」は、平成27年11月22日から11月28日までの数値。

③ 便別利用状況（平成28年11月20日～11月26日）

《全体》

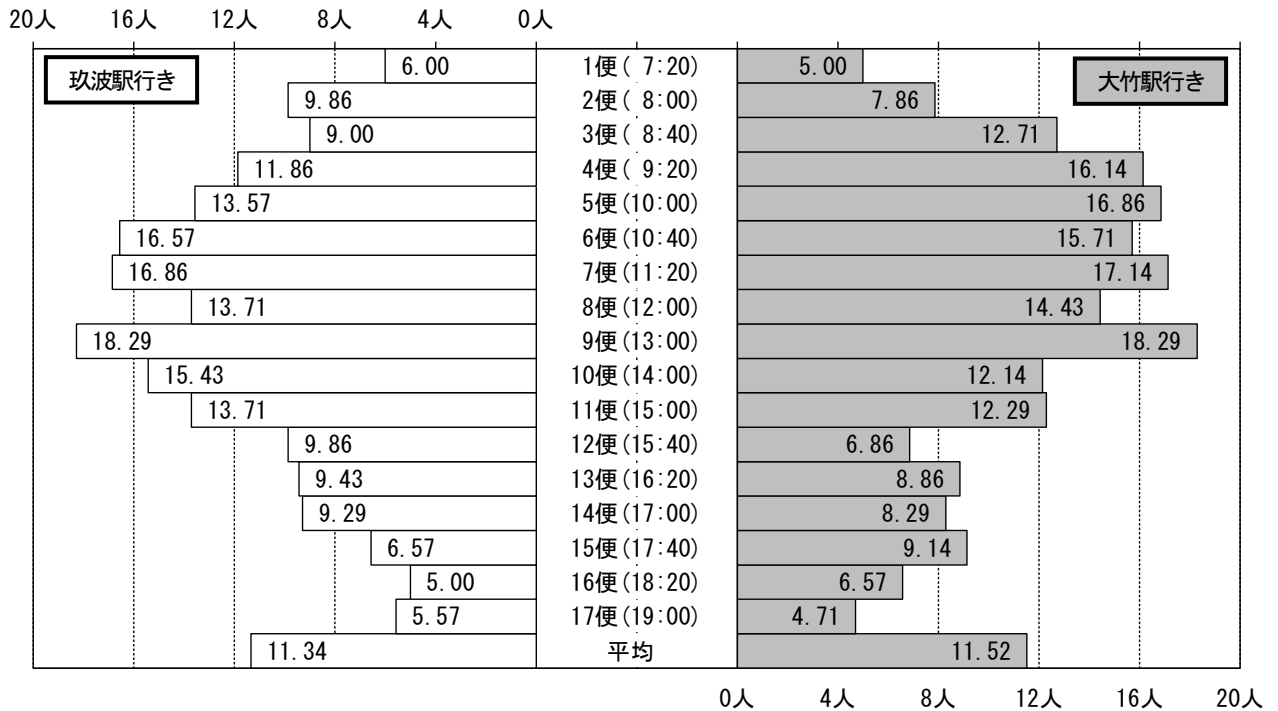
- 玳波駅行き・大竹駅行きを合わせた便別利用者数では、「第9便」が18.29人で最も多く、「第7便」「第6便」と続いている。
- 他の便と比べて、「第1便」「第16便」「第17便」の利用者が極端に少ない。
- 約6割の便（17便中11便）で「H28実績」が「H27実績」を上回っている。



- ※ 「H28調査時」「H27実績」とも運行事業者からの実績報告の数値（7日間の平均）。
- ※ 「H27実績」は平成27年11月22日から11月28日までの数値。

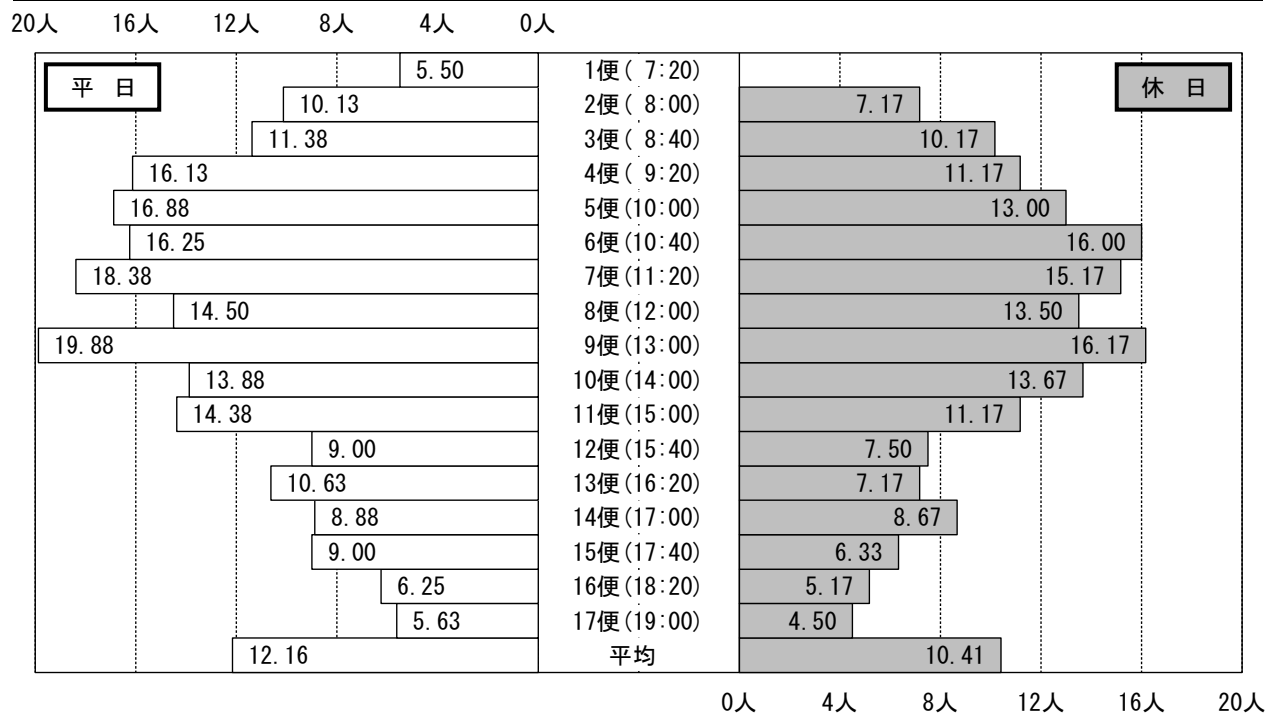
《行き先別》

- 「玖波駅行き」は、「第9便」が18.29人で最も多く、「第7便」「第6便」と続いている。
- 「大竹駅行き」も、「第9便」が18.29人で最も多く、「第7便」「第5便」と続いている。
- どちらも「第9便」でピークを迎え、その後は減少する傾向にある。



《平日と休日》

- 「平日」と「休日」では利用者数の違いはあるものの、利用状況は同様の傾向にある。
- すべての便で「平日」が「休日」を上回っており、1便あたりの平均利用者数は、「平日」の方が「休日」より1.75人多い。

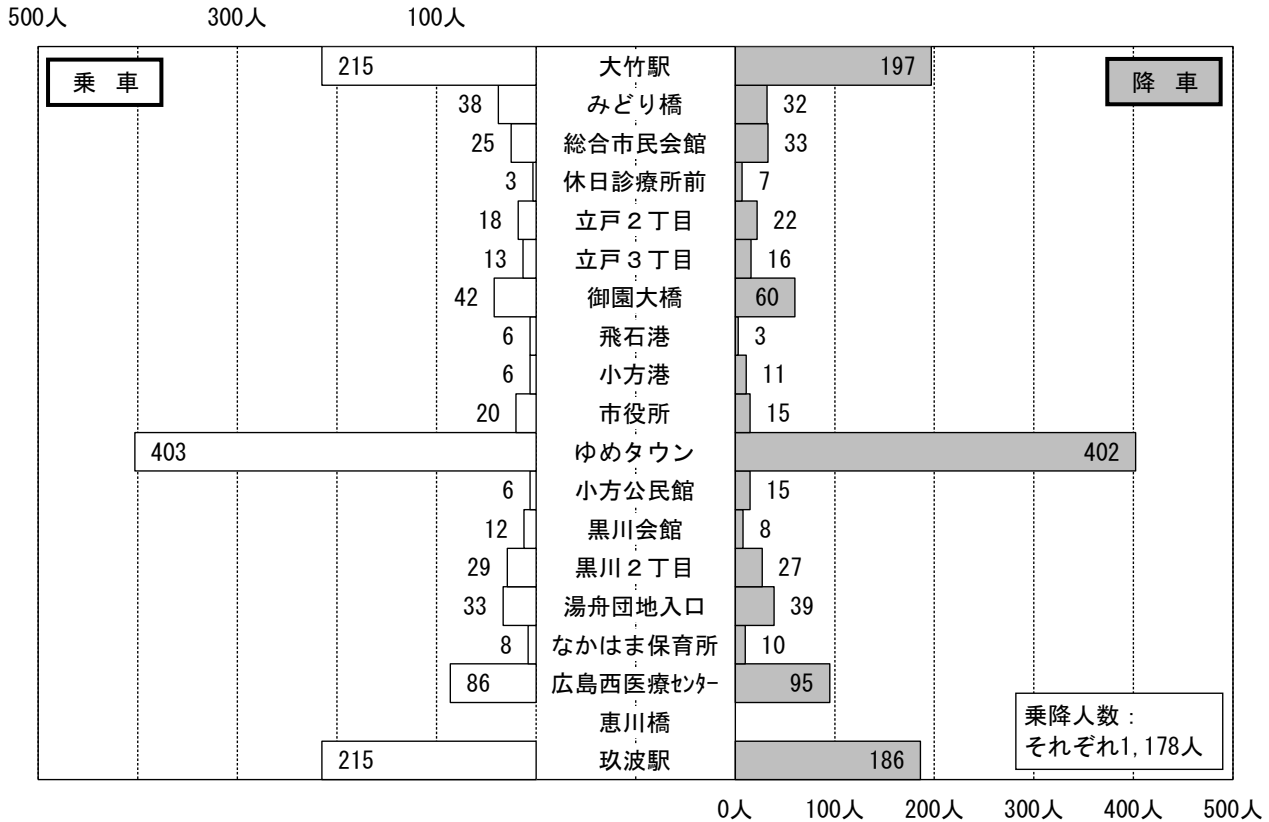


※ 「平日」は平成28年11月21日、22日、24日、25日、「休日」は平成28年11月20日、23日、26日の数値。

④ バス停別利用状況

《全体》

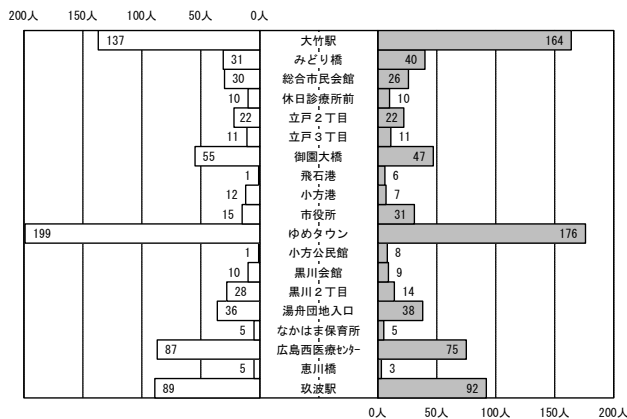
- 玖波駅行き・大竹駅行きを合わせ、最も乗降人数が多いバス停は805人の「ゆめタウン」で、「大竹駅」「玖波駅」「広島西医療センター」「御園大橋」と続いており、平成27年度の調査結果と同様の結果となっている。
- 「ゆめタウン」の乗降人数が約34%、「大竹駅」と「玖波駅」の乗降人数が約17%ずつとなっており、3つのバス停の乗降人数が全体の約69%を占めている。



※ 平成28年11月20日, 21日, 22日に実施した乗降調査における3日間の人数。

※ 恵川橋の修繕工事に伴い運行ルートを変更したため、平成28年10月1日から「恵川橋」バス停には停車していない。

【平成27年度調査結果 (H27.7.5~7)】



○ 平成28年度の調査結果と同様の傾向ではあるが、平成28年度ほど「ゆめタウン」と「大竹駅」の乗降人数の差は大きくない。また、「広島西医療センター」と「玖波駅」は同程度の利用状況となっていた。

【参考：乗降車ランキング，乗降人数の比較】

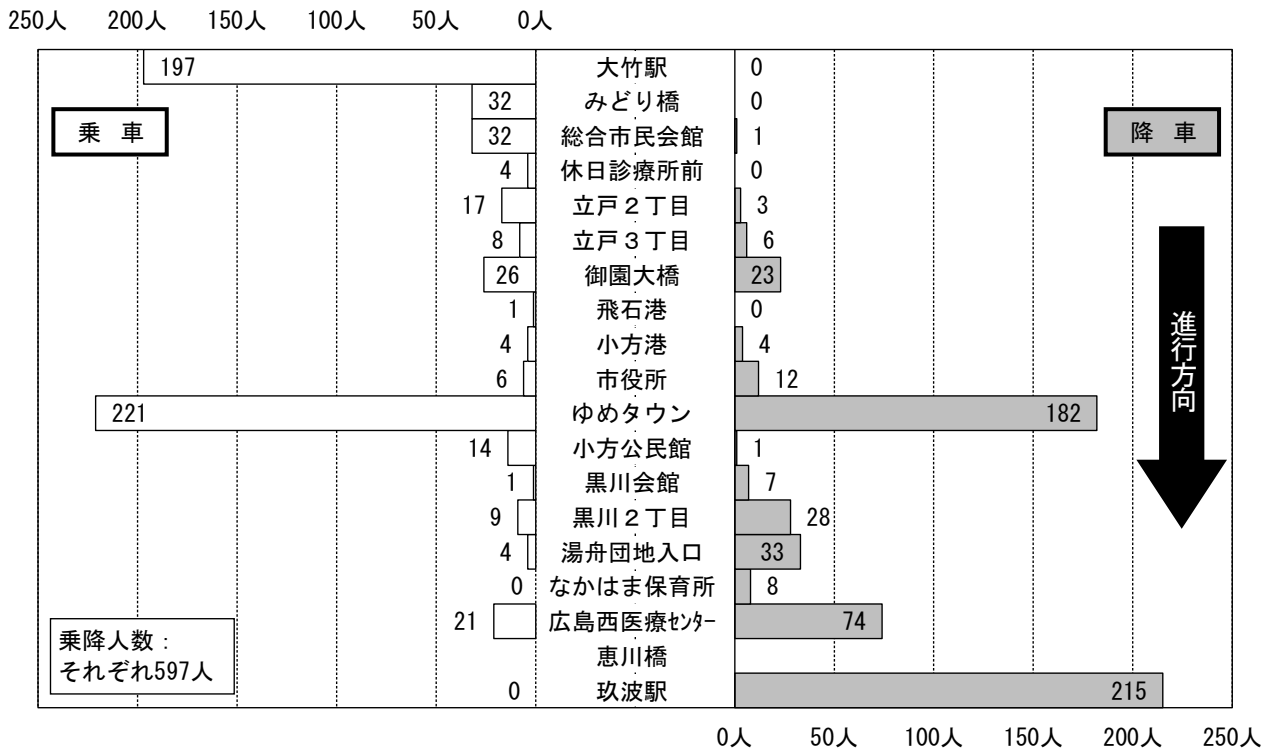
- 平成27年度と平成28年度の乗降人数を比較すると，減少しているバス停がある一方で，「ゆめタウン」「玖波駅」「大竹駅」は大幅に増加している。
- 上記のバス停以外では，「広島西医療センター」「黒川2丁目」「小方公民館」で乗降人数が10人以上増加している一方で，「市役所」「休日診療所前」では10人以上減少している。
- 「増減率」を見ると，「ゆめタウン」「玖波駅」「小方公民館」が100%以上の増加となっている。

| H28 順位 | バス停 | 人数(H28) | | | 人数(H27) | | | H27 順位 | 比較(H28-H27) | | | |
|-----------|-----------|---------|-------|-------|---------|-----|-------|-----------|-------------|-----|-----|-------|
| | | 乗 | 降 | 乗降 | 乗 | 降 | 乗降 | | 乗 | 降 | 乗降 | 増減率 |
| 1 | ゆめタウン | 402 | 403 | 805 | 199 | 176 | 375 | 1 | 203 | 227 | 430 | 114.7 |
| 2 | 大竹駅 | 197 | 215 | 412 | 137 | 164 | 301 | 2 | 60 | 51 | 111 | 36.9 |
| 3 | 玖波駅 | 186 | 215 | 401 | 89 | 92 | 181 | 3 | 97 | 123 | 220 | 121.5 |
| 4 | 広島西医療センター | 95 | 86 | 181 | 87 | 75 | 162 | 4 | 8 | 11 | 19 | 11.7 |
| 5 | 御園大橋 | 60 | 42 | 102 | 55 | 47 | 102 | 5 | 5 | △5 | 0 | 0.0 |
| 6 | 湯舟団地入口 | 39 | 33 | 72 | 36 | 38 | 74 | 6 | 3 | △5 | △2 | △2.7 |
| 7 | みどり橋 | 32 | 38 | 70 | 31 | 40 | 71 | 7 | 1 | △2 | △1 | △1.4 |
| 8 | 総合市民会館 | 33 | 25 | 58 | 30 | 26 | 56 | 8 | 3 | △1 | 2 | 3.6 |
| 9 | 黒川2丁目 | 27 | 29 | 56 | 28 | 14 | 42 | 11 | △1 | 15 | 14 | 33.3 |
| 10 | 立戸2丁目 | 22 | 18 | 40 | 22 | 22 | 44 | 10 | 0 | △4 | △4 | △9.1 |
| 11 | 市役所 | 15 | 20 | 35 | 15 | 31 | 46 | 9 | 0 | △11 | △11 | △23.9 |
| 12 | 立戸3丁目 | 16 | 13 | 29 | 11 | 11 | 22 | 12 | 5 | 2 | 7 | 31.8 |
| 12 | 小方公民館 | 15 | 6 | 21 | 1 | 8 | 9 | 17 | 14 | △2 | 12 | 133.3 |
| 14 | 黒川会館 | 8 | 12 | 20 | 10 | 9 | 19 | 14 | △2 | 3 | 1 | 5.3 |
| 15 | なかはま保育所 | 10 | 8 | 18 | 5 | 5 | 10 | 16 | 5 | 3 | 8 | 80.0 |
| 16 | 小方港 | 11 | 6 | 17 | 12 | 7 | 19 | 14 | △1 | △1 | △2 | △10.5 |
| 17 | 休日診療所前 | 7 | 3 | 10 | 10 | 10 | 20 | 13 | △3 | △7 | △10 | △50.0 |
| 18 | 飛石港 | 3 | 6 | 9 | 1 | 6 | 7 | 19 | 2 | 0 | 2 | 28.6 |
| - | 恵川橋 | | | | 5 | 3 | 8 | 18 | △5 | △3 | △8 | |
| 計 | | 1,178 | 1,178 | 2,356 | 784 | 784 | 1,568 | - | 394 | 394 | 788 | 50.3 |

- ※ 「H28」は平成28年11月20日，21日，22日，「H27」は平成27年7月5日，6日，7日の人数。
- ※ 「乗」は乗車人数，「降」は降車人数，「乗降」は乗車人数と降車人数の合計。
- ※ 「順位」は「乗降」人数による順位（多い順）。
- ※ 「増減率」は，平成28年度と平成27年度の「乗降車」人数の増減率。

《玖波駅行き》

- 乗車人数は、「ゆめタウン」が221人で最も多く、「大竹駅」「みどり橋・総合市民会館（同数）」と続いており、「ゆめタウン」と「大竹駅」で約70%を占めている。
- 降車人数は、「玖波駅」が215人で最も多く、「ゆめタウン」「広島西医療センター」と続いており、「玖波駅」と「ゆめタウン」で約66%を占めている。



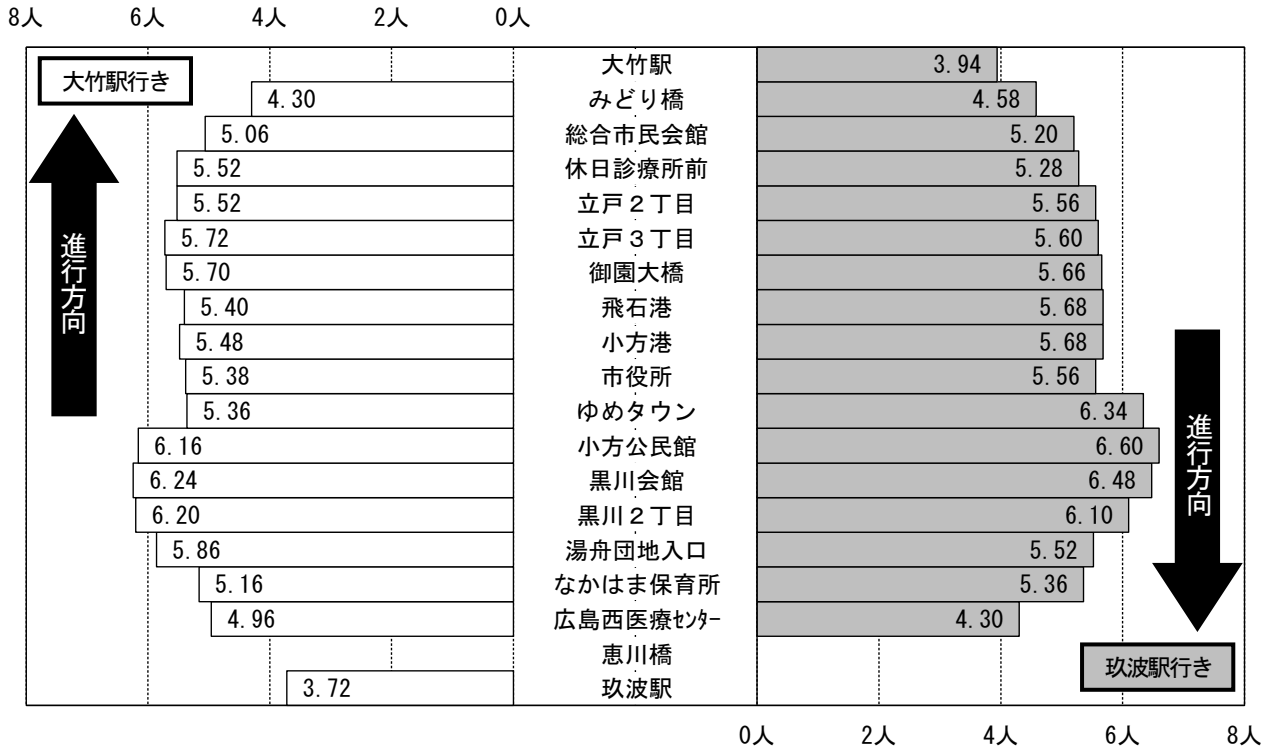
《大竹駅行き》

- 乗車人数は、「玖波駅」が186人で最も多く、「ゆめタウン」「広島西医療センター」と続いており、「玖波駅」と「ゆめタウン」で約63%を占めている。
- 降車人数は、「ゆめタウン」が221人で最も多く、「大竹駅」「みどり橋」と続いており、「ゆめタウン」と「大竹駅」で約75%を占めている。

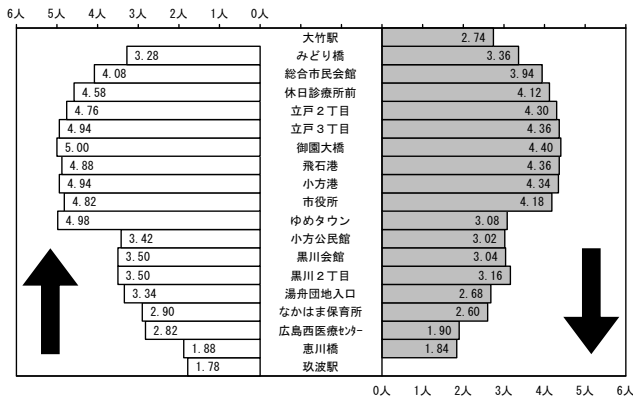


⑤ 行き先別1便あたりの区間別平均乗車人数

○ 大竹駅行き, 玖波駅行きとも, 「ゆめタウン」から「玖波駅」までの乗車人数が多く, 平成27年度の調査結果とは逆の傾向にある。

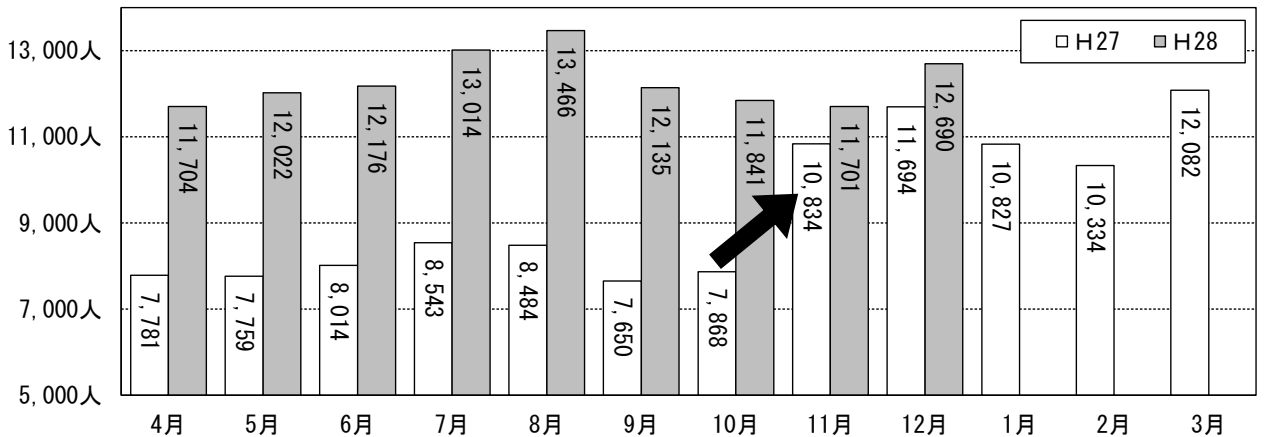


【平成27年度の調査結果 (H27.7.5~7)】



○ 平成27年度の調査では, 大竹駅行き, 玖波駅行きとも, 「大竹駅」から「ゆめタウン」までの乗車人数が多い。
 ○ 平成28年度調査と比べると, 「ゆめタウン」前後の乗車人数の差が大きい。

【参考: 平成27年度と平成28年度の利用状況の推移】



※ 平成27年10月末に晴海商業施設の無料送迎バスが廃止され, 急激に利用者が増加した。

2 アンケート調査結果

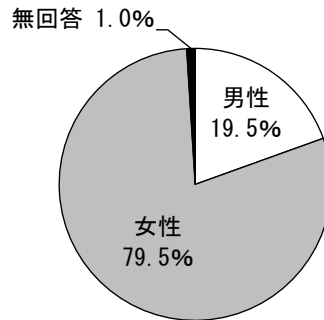
アンケートの集計結果は、「無回答」を含めて記載する。アンケート調査票はP24以降を参照のこと。

質問1 利用者の属性

① 性別

○ 「女性」が約80%、「男性」が約20%となっており、圧倒的に女性の利用者が多く、平成27年度の調査結果（男性18.3%、女性80.8%）と同様の結果となっている。

| 選択肢 | 回答数 |
|-----|-----|
| 男性 | 39 |
| 女性 | 159 |
| 無回答 | 2 |
| 合計 | 200 |

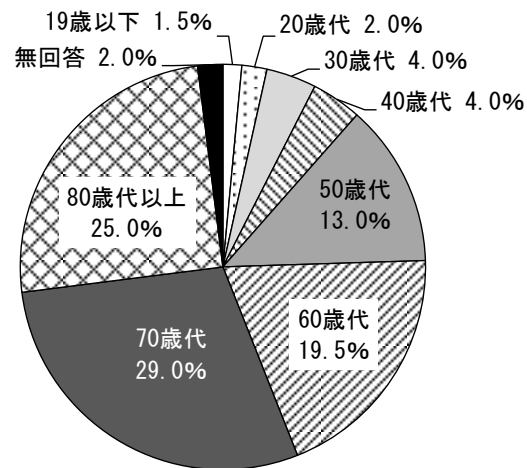


※ 「夫婦」と記述した回答は「無回答」に計上。

② 年齢

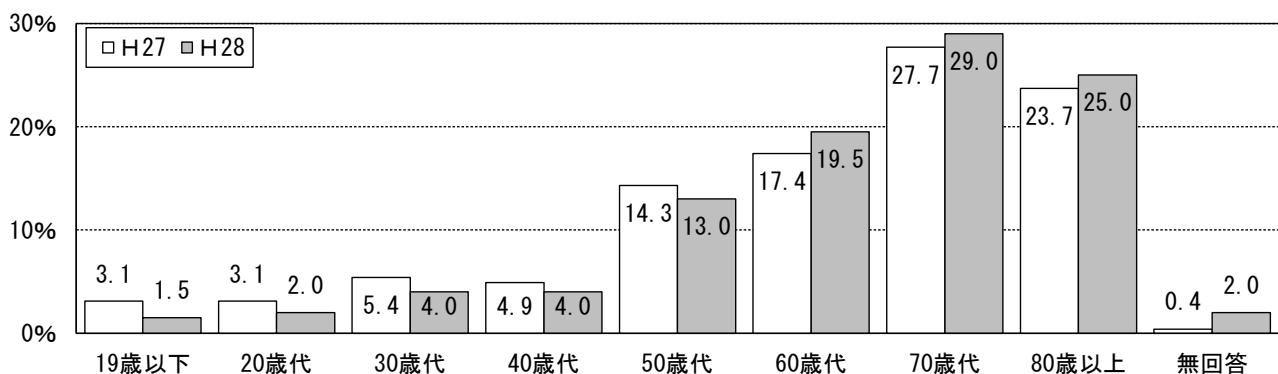
○ 「70歳代」が29%で最も多く、「80歳以上」「60歳代」と続いており、60歳以上が約74%、70歳以上でも約54%を占めている。
○ 平成27年度の調査結果と比較すると、「50歳代」以下の割合が少しずつ減少し、「60歳代」以上の割合が少しずつ増加している。

| 選択肢 | 回答数 | 男性 | 女性 | 無回答 |
|-------|-----|----|-----|-----|
| 19歳以下 | 3 | 1 | 2 | 0 |
| 20歳代 | 4 | 1 | 3 | 0 |
| 30歳代 | 8 | 0 | 8 | 0 |
| 40歳代 | 8 | 2 | 6 | 0 |
| 50歳代 | 26 | 2 | 24 | 0 |
| 60歳代 | 39 | 8 | 31 | 0 |
| 70歳代 | 58 | 10 | 48 | 0 |
| 80歳以上 | 50 | 14 | 36 | 0 |
| 無回答 | 4 | 1 | 1 | 2 |
| 合計 | 200 | 39 | 159 | 2 |



※ 2つ選択した回答は「無回答」に計上。

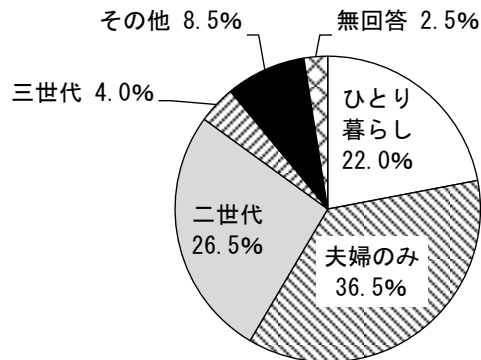
【平成27年度の調査結果との比較】



③ 世帯構成

○ 「夫婦のみ」が約37%で最も多く、「二世世代」「ひとり暮らし」と続いている。

| 選択肢 | 回答数 |
|--------|-----|
| ひとり暮らし | 44 |
| 夫婦のみ | 73 |
| 二世世代 | 53 |
| 三世世代 | 8 |
| その他 | 17 |
| 無回答 | 5 |
| 合計 | 200 |



※ 「その他」を選択し、「夫婦+子」「娘と一緒に」「娘と2人」「息子と2人」「母子」「両親と弟」と記述した回答は「二世世代」に計上。

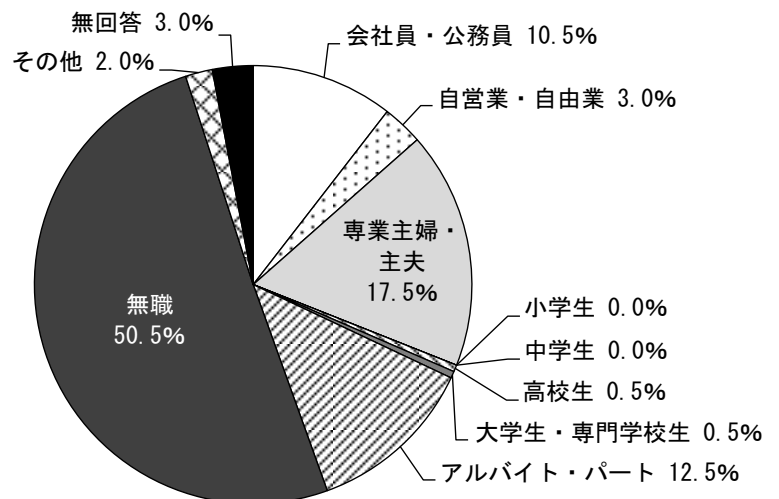
※ その他の内容：無回答(7), 2人(2), 3人(1), 主人は単身赴任(1), 家族4人(1), 次男(1), 実家に時折来てる(1), 男性と2人暮らし(1), 家族(1), 子ども3人(1)

④ 職業

○ 「無職」が約51%で最も多く、「専業主婦・主夫」「アルバイト・パート」と続いている。

○ 平成27年度の調査と同程度の結果であるが、「無職(H27:37.5%)」が13ポイント増加し、「専業主婦・主夫(H27:26.3%)」が8.8ポイント減少している。

| 選択肢 | 回答数 |
|-----------|-----|
| 会社員・公務員 | 21 |
| 自営業・自由業 | 6 |
| 専業主婦・主夫 | 35 |
| 小学生 | 0 |
| 中学生 | 0 |
| 高校生 | 1 |
| 大学生・専門学校生 | 1 |
| アルバイト・パート | 25 |
| 無職 | 101 |
| その他 | 4 |
| 無回答 | 6 |
| 合計 | 200 |



※ 「その他」を選択し、「家事手伝い」と記述した回答は「無職」に計上。

※ その他の内容：無回答(2), 就労訓練(1), 介護員(1)

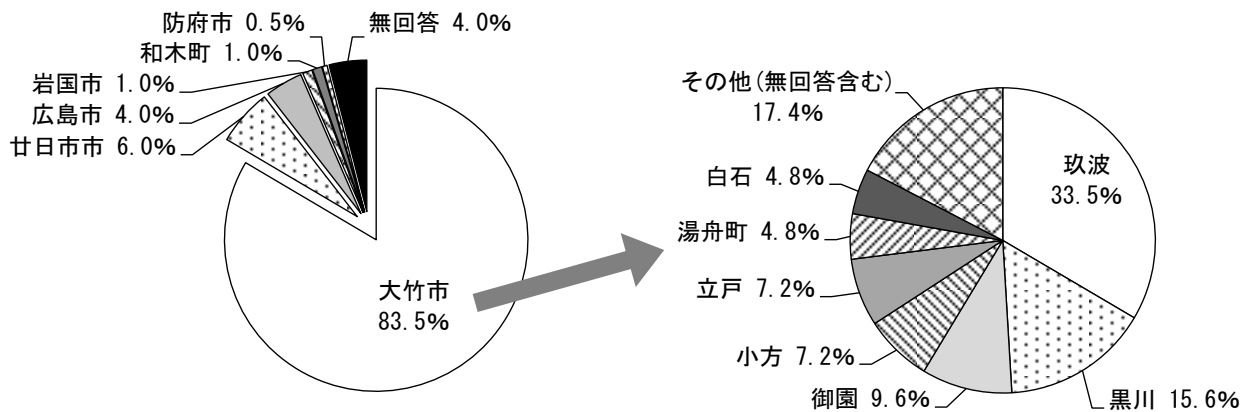
⑤ 住所

- 大竹市に住んでいる方の利用が約84%と圧倒的に多いが、市外の方の利用も約13%ある。
- 大竹市内に住まれている方の住所では、「玖波」が約34%で最も多く、「黒川」「御園」と続いている。
- 「玖波」は平成27年度の調査結果と比べて、3倍以上増加している。
- 大竹市内に住まれている方のうち、運行ルート沿線地区（運行ルートの両側200m幅の中に区域の一部が含まれる地区）に住まれている方が約86%を占めている。
- 運行ルート沿線地区内の全地区で利用されているのに対し、沿線地区外の川手地区（防鹿、穂仁原、比作、安条、前飯谷、後飯谷）、栗谷地区、松ヶ原町に住まれている方は利用されていない。

| 回答 | 回答数 | 玖波 | 56 | 港町 | 3 | 北栄 | 1 | 運行ルート沿線地区 | 147 | 88.0% | |
|------|-----|-----|----|------|---|-----|---|-----------|-----|--------|-----------------|
| 大竹市 | 167 | 黒川 | 26 | 三ツ石町 | 3 | 木野 | 1 | | | | 其他地区 (無回答含む) |
| 廿日市市 | 12 | 御園 | 16 | 晴海 | 3 | 無回答 | 2 | 合計 | 167 | 100.0% | |
| 広島市 | 8 | 立戸 | 12 | 西栄 | 3 | | | | | | |
| 岩国市 | 2 | 小方 | 11 | 南栄 | 2 | | | | | | |
| 和木町 | 2 | 湯舟町 | 8 | 本町 | 2 | | | | | | |
| 防府市 | 1 | 白石 | 8 | 小方ヶ丘 | 1 | | | | | | |
| 無回答 | 8 | 油見 | 4 | 阿多田 | 1 | | | | | | |
| 合計 | 200 | 御園台 | 3 | 新町 | 1 | | | | | | |

【運行ルート沿線地区】
 新町, 油見, 西栄, 北栄, 立戸, 御園, 御園台,
 小方, 晴海, 港町, 黒川, 湯舟町, 玖波

※ 「玖波」のみ記述した回答は「玖波」に、「3丁目」と記述した回答は「無回答」に計上。



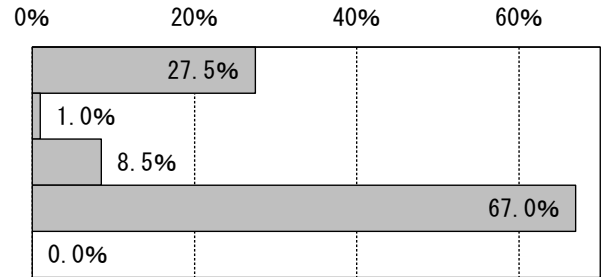
【平成27年度の調査結果との比較】

| | H28 | | H27 | | 比較(H28-H27) | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|------------|
| | 人数 (人) | 割合 (%) | 人数 (人) | 割合 (%) | 人数 (人) | 割合 (%) | 増減率 (%) |
| 大竹市 | 167 | 83.5 | 199 | 88.8 | △ 32 | △ 5.3 | △ 16.1 |
| 大竹市外 | 25 | 12.5 | 19 | 8.5 | 6 | 4.0 | 31.6 |
| 無回答 | 8 | 4.0 | 6 | 2.7 | 2 | 1.3 | 33.3 |
| 合計 | 200 | 100.0 | 224 | 100.0 | △ 24 | — | △ 10.7 |
| 玖波 | 56 | 33.5 | 17 | 8.5 | 39 | 25.0 | 229.4 |
| 黒川 | 26 | 15.6 | 43 | 21.6 | △ 17 | △ 6.0 | △ 39.5 |
| 御園 | 16 | 9.6 | 14 | 7.0 | 2 | 2.6 | 14.3 |
| 小方 | 12 | 7.2 | 14 | 7.0 | △ 2 | 0.2 | △ 14.3 |
| 立戸 | 12 | 7.2 | 17 | 8.5 | △ 5 | △ 1.3 | △ 29.4 |
| その他(無回答含む) | 45 | 26.9 | 94 | 47.2 | △ 49 | △ 20.3 | △ 52.1 |
| 合計 | 167 | 100.0 | 199 | 100.0 | △ 32 | — | △ 16.1 |

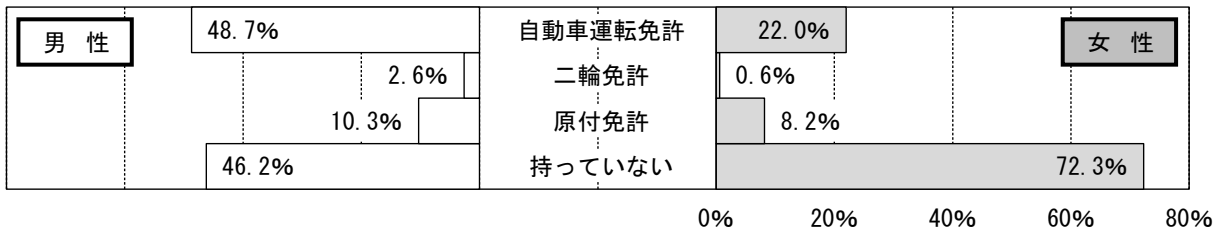
⑥ 運転免許の保有状況（複数回答）

- 運転免許を「持っていない」人が67%で最も多い一方で、「自動車運転免許」を持っている人も約28%いる。
- 男性は「自動車運転免許」を持っている人と「持っていない」人が約半数ずつになっているが、女性は「持っていない」人が約7割を占めている。

| 選択肢 | 回答数 | 男性 | 女性 | 無回答 |
|---------|-----|----|-----|-----|
| 自動車運転免許 | 55 | 19 | 35 | 1 |
| 二輪免許 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 原付免許 | 17 | 4 | 13 | 0 |
| 持っていない | 134 | 18 | 115 | 1 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 208 | 42 | 164 | 2 |



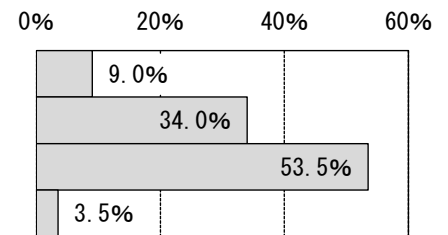
80% 60% 40% 20% 0%



⑦ 自家用車の保有状況

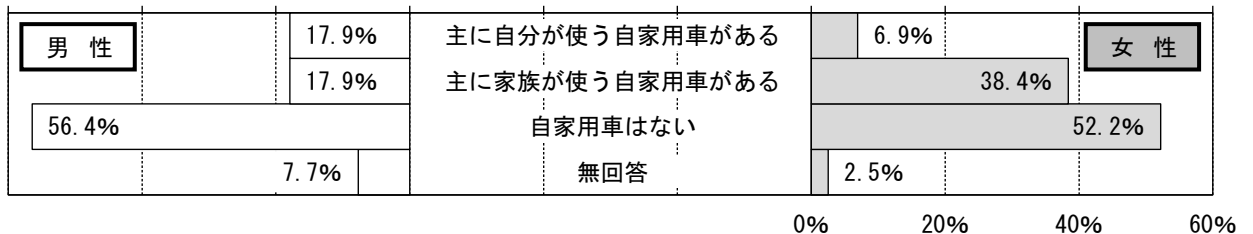
- 「自家用車はない」が53.5%で最も多く、「主に家族が使う自家用車がある」「主に自分が使う自家用車がある」と続いている。
- 男性・女性とも、「自家用車はない」が過半数を超え、最も多い。

| 選択肢 | 回答数 | 男性 | 女性 | 無回答 |
|----------------|-----|----|-----|-----|
| 主に自分が使う自家用車がある | 18 | 7 | 11 | 0 |
| 主に家族が使う自家用車がある | 68 | 7 | 61 | 0 |
| 自家用車はない | 107 | 22 | 83 | 2 |
| 無回答 | 7 | 3 | 4 | 0 |
| 合計 | 200 | 39 | 159 | 2 |



※ 「主に自分が使う自家用車がある」と「主に家族が使う自家用車がある」の両方を選択した回答は、「主に自分が使う自家用車がある」に計上。

60% 40% 20% 0%



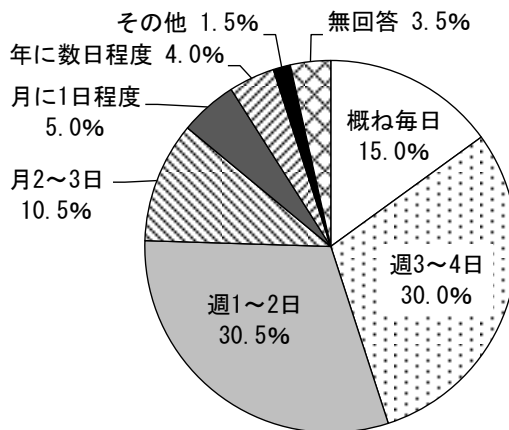
0% 20% 40% 60%

質問2 普段のこいこいバスの利用について

① 利用頻度

- わずかの差ではあるが、「週1～2日」が約31%で最も多く、「週3～4日」「概ね毎日」と続いている。
- 日常的に利用している人（「概ね毎日」「週3～4日」「週1～2日」「月2～3日」の合計）は86%で、週1日以上利用している人も約76%を占めている。
- 平成27年度の調査結果と比較すると、「概ね毎日」～「週1～2日」の割合が少しずつ増加し、「月2～3回」～「年に数日程度」の割合が少しずつ減少している。

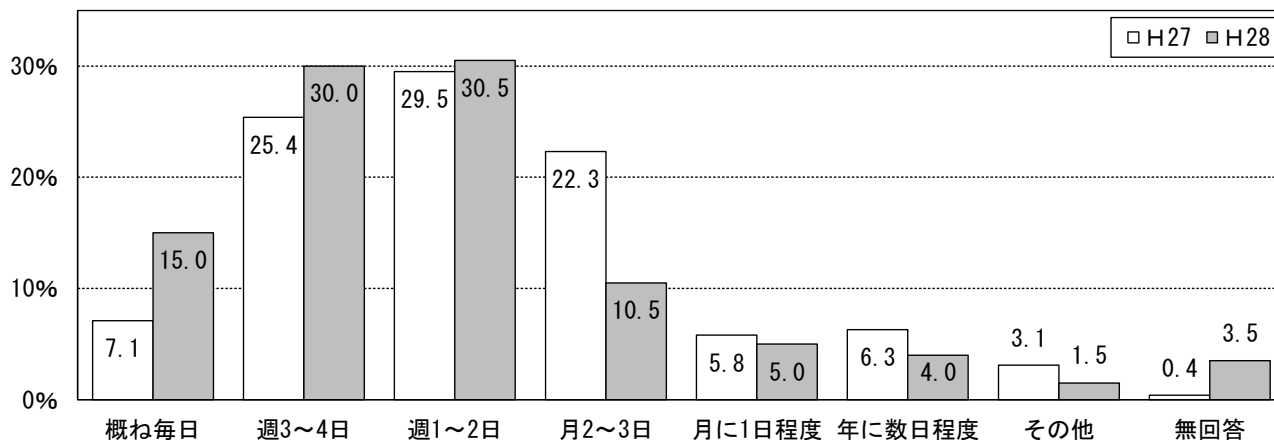
| 選択肢 | 回答数 |
|--------|-----|
| 概ね毎日 | 30 |
| 週3～4日 | 60 |
| 週1～2日 | 61 |
| 月2～3日 | 21 |
| 月に1日程度 | 10 |
| 年に数日程度 | 8 |
| その他 | 3 |
| 無回答 | 7 |
| 合計 | 200 |



※ 「その他」を選択し、「週6日」と記述した回答は「概ね毎日」に計上。

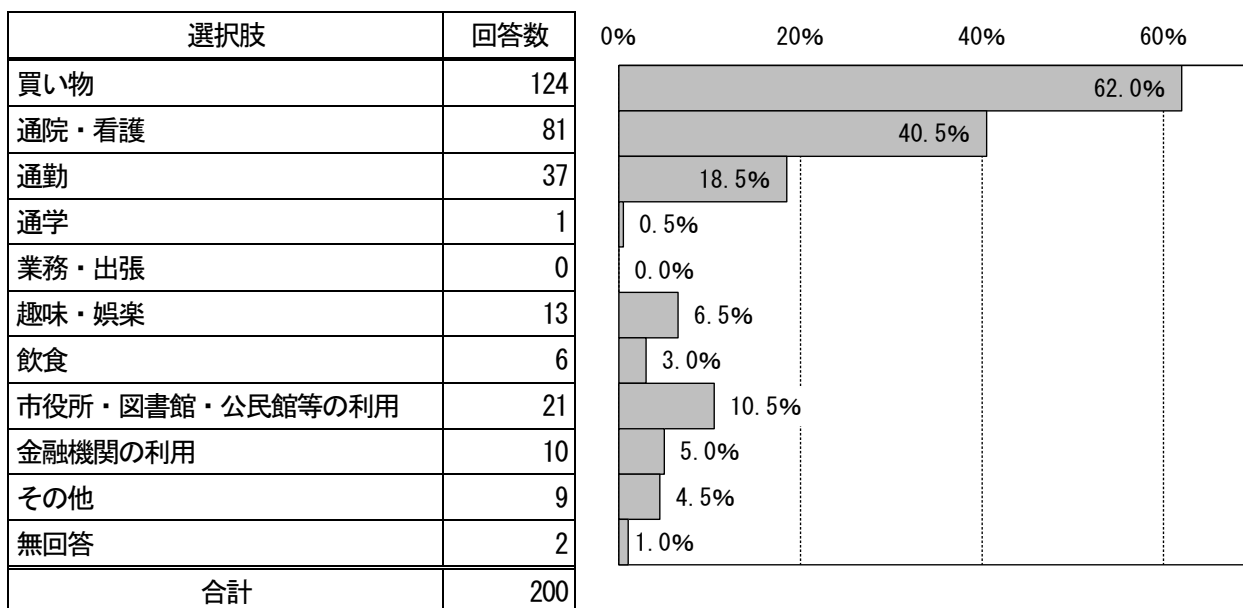
※ その他の内容：週2～3日（1）、不定期(病院等)（1）、夏は暑いので週3日（1）

【平成27年度の調査結果との比較】



② 利用目的（複数回答）

○ 「買い物」が62%で過半数を超えて最も多く、「通院・看護」「通勤」と続いている。
 ○ 複数回答のため、「買い物」と「通院・看護」を合わせると100%を超えるが、両方を選択した人は53人（26.5%）となっている。



※ 「その他」を選択し、「銀行」と記述した回答は「金融機関の利用」に計上。

※ その他の内容：ボランティア（2）、墓参り（1）、自宅の掃除（1）、親族の家へ行くとき（1）、実家への行き帰り（1）、息子宅への訪問時（1）、リハビリ（1）、無回答（1）

【平成27年度の調査結果との比較】

（単位：％）

| | H28 | H27 | 増減 |
|-------|------|------|-------|
| 買い物 | 62.0 | 44.2 | 17.8 |
| 通院・看護 | 40.5 | 40.2 | 0.3 |
| 通勤 | 18.5 | 17.9 | 0.6 |
| 通学 | 0.5 | 1.3 | △ 0.8 |
| 業務・出張 | 0.0 | 1.3 | △ 1.3 |
| 趣味・娯楽 | 6.5 | 9.8 | △ 3.3 |
| その他 | 23.0 | 5.4 | 17.6 |
| 無回答 | 1.0 | 1.3 | △ 0.3 |

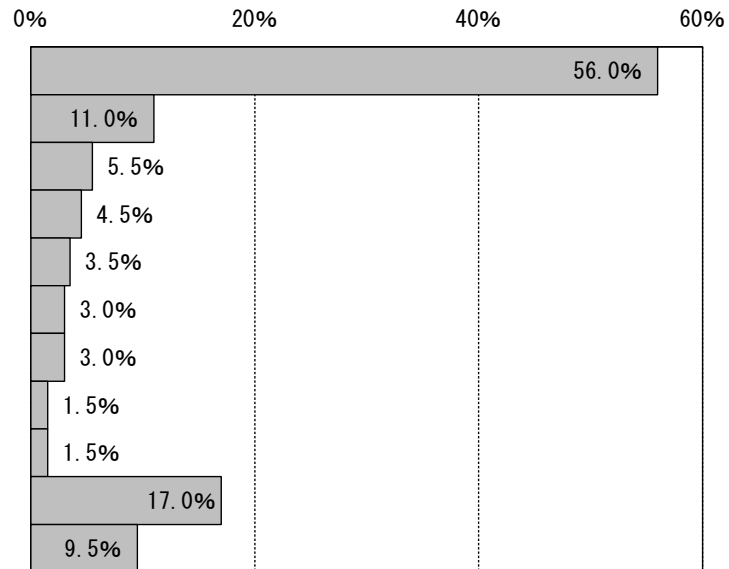
○ 平成27年度の調査は単数回答で実施した（結果として複数回答が多かったため「複数回答可」として集計した）ため、また、平成28年度の調査では選択肢を追加したため、単純には比較できないが、「通院・看護」「通勤」の割合はほとんど変わらないものの、「買い物」は17.8ポイントも増加している。

※ 平成28年度の調査で追加した選択肢は「その他」にまとめた。

③ 主な行き先（目的地）

- 「ゆめタウン」が56%で圧倒的に多く、「広島西医療センター」「大竹駅」と続いている。
- 平成27年度の調査結果と比較すると、「ゆめタウン（H27：36.6%）」は19.4ポイント増加し、「広島西医療センター（H27：16.5%）」は5.5ポイント減少している。

| 回答 | 回答数 |
|-------------|-----|
| ゆめタウン | 112 |
| 広島西医療センター | 22 |
| 大竹駅 | 11 |
| 病院・医院 | 9 |
| 総合市民会館 | 7 |
| 市役所 | 6 |
| 玖波駅 | 6 |
| おだ整形外科クリニック | 3 |
| 歯科医院 | 3 |
| その他 | 34 |
| 無回答 | 19 |
| 回答数合計 | 232 |



※ アンケートは「1箇所だけ」で実施したが、複数箇所を記入している人が多いため、「複数箇所も可」として集計。

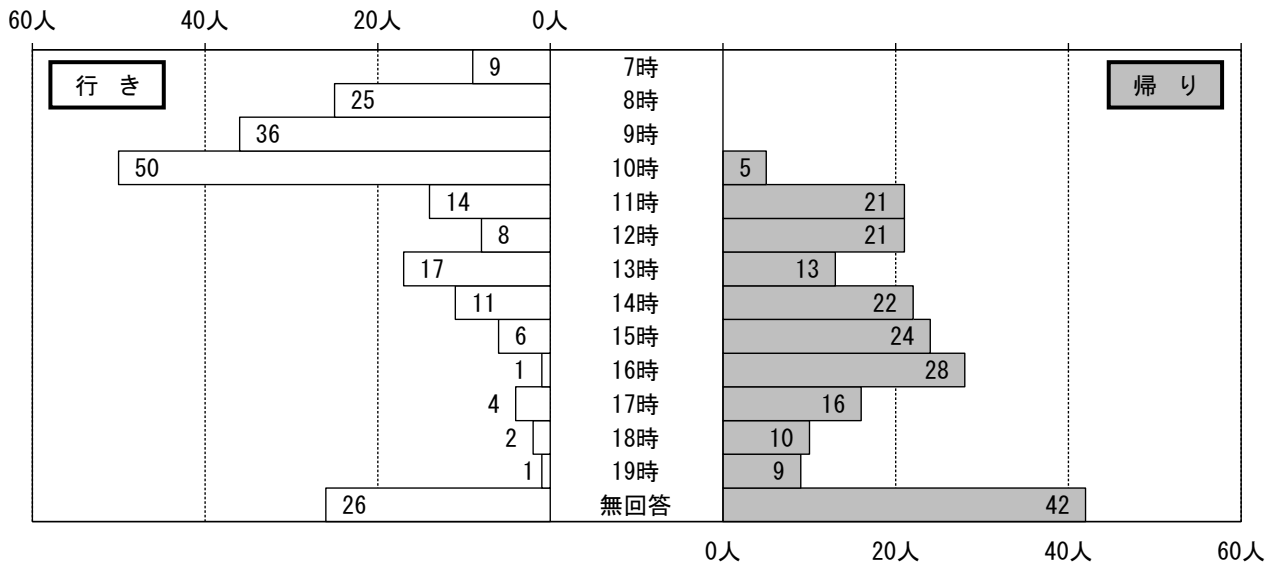
※ その他の内容

回答数2：コメリパワー、みどり橋、古吉眼科、図書館、有木耳鼻科

回答数1：イズミ、ウォンツ、コミュニティサロン玖波、これなが歯科、サントピア、しまだファミリークリニック、トライアル、ハミング、フタバ図書、レオーネ大竹、阿多田島、玖波公民館、御園大橋、公民館、広島大学病院、黒川会館、山下クリニック、四国銀行、糸谷整形外科、集会所、大竹浄霊センター、大竹中央クリニック、大竹和紙工房、飛石港

④ よく利用する時間

- 平成27年度の調査結果と同様の結果となっている。
 - ・ 行きは8時から10時にかけて増加し、11時以降は激減している。
 - ・ 帰りは11時から16時まで一定の利用者がいる。
 - ・ 「決まっていない」等の理由による「無回答」が多い（行き13%、帰り21%）。
- 行きは10時が最も多く、帰りは16時が最も多い。
- 午前（12時まで）と午後（13時以降）の割合（無回答除く）は、行きが76:24、帰りが27:73となっている。
- 実際（P2～3参照）には、13時発の第9便が最も利用者が多いが、この設問では、その傾向は見られない。



※ アンケートには特に明記していなかったが、複数の時間を記入している人がいたため、「複数回答も可」として集計した。

※ 時間の特定ができない記述は「無回答」として集計した。

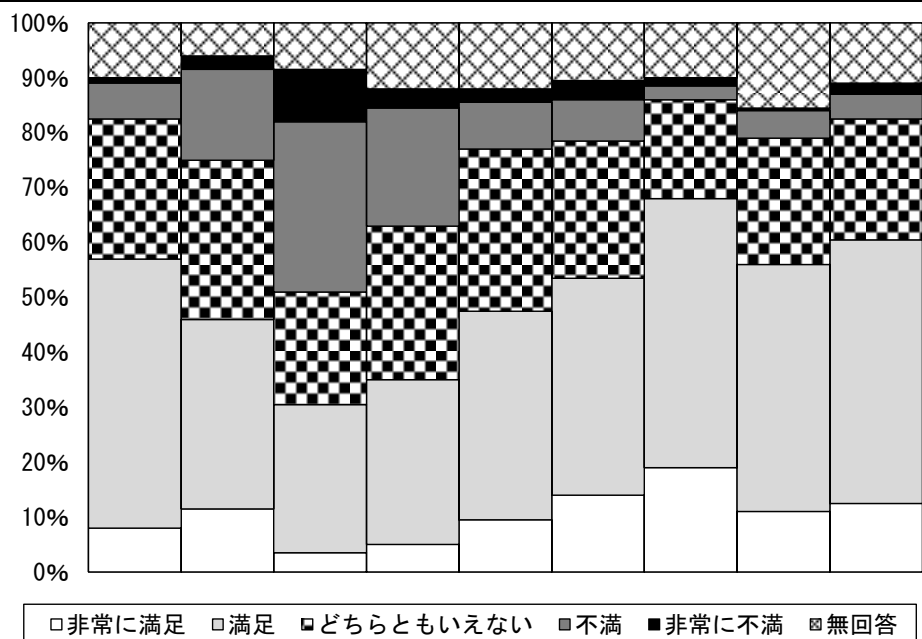
※ 「〇～△時」と回答している場合は、早い方の時間（例の場合は〇時）で集計した。

質問3 こいこいバスの満足度などについて

① 満足度

- 「総合的な満足度」は、「非常に満足」を選択した人が8%、「満足」を選択した人が49%と、過半数の人が満足を感じている。
- 「到着時間の正確さ」は「非常に満足」「満足」を選択した人の割合が高く、「不満」「非常に不満」を選択した人の割合が低い。また、「運行本数」は「非常に満足」「満足」を選択した人の割合が低く、「不満」「非常に不満」を選択した人の割合が高い。
 - ・ 「非常に満足」の割合が最も高いのは「到着時間の正確さ」、最も低いのは「運行本数」
 - ・ 「非常に満足」と「満足」の割合が最も高いのは「到着時間の正確さ」、最も低いのは「運行本数」
 - ・ 「非常に不満」の割合が最も高いのは「運行本数」、最も低いのは「時刻表等の情報提供」
 - ・ 「不満」と「非常に不満」の割合が最も高いのは「運行本数」、最も低いのは「到着時間の正確さ」
- 「平均」が最も高いのは「到着時間の正確さ」で、「時刻表等の情報提供」「乗務員の対応」と続いている。また、「平均」が最も低いのは「運行本数」で、「運行時間帯」「運賃」と続いている。「運行本数」のみ「平均」が「3」を下回っている。

| 選択肢 | 回答数 | | | | | | | | | |
|-------------|---------|------|------|-------|-------|--------|----------|-----------|--------|-------|
| | 総合的な満足度 | 運賃 | 運行本数 | 運行時間帯 | 運行ルート | バス停の場所 | 到着時間の正確さ | 時刻表等の情報提供 | 乗務員の対応 | 平均 |
| 5 非常に満足 | 16 | 23 | 7 | 10 | 19 | 28 | 38 | 22 | 25 | 20.89 |
| 4 満足 | 98 | 69 | 54 | 60 | 76 | 79 | 98 | 90 | 96 | 80.00 |
| 3 どちらともいえない | 51 | 58 | 41 | 56 | 59 | 50 | 36 | 46 | 44 | 49.00 |
| 2 不満 | 13 | 33 | 62 | 43 | 17 | 15 | 5 | 10 | 9 | 23.00 |
| 1 非常に不満 | 2 | 5 | 19 | 7 | 5 | 7 | 3 | 1 | 4 | 5.89 |
| 無回答 | 20 | 12 | 17 | 24 | 24 | 21 | 20 | 31 | 22 | 21.22 |
| 合計 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 |
| 平均（無回答除く） | 3.63 | 3.38 | 2.83 | 3.13 | 3.49 | 3.59 | 3.91 | 3.72 | 3.72 | 3.49 |
| 5と4の割合（%） | 57.0 | 46.0 | 30.5 | 35.0 | 47.5 | 53.5 | 68.0 | 56.0 | 60.5 | 50.4 |
| 2と1の割合（%） | 7.5 | 19.0 | 40.5 | 25.0 | 11.0 | 11.0 | 4.0 | 5.5 | 6.5 | 14.4 |



【参考：平成27年度に実施したアンケート結果との比較】

- 平成27年度に実施したアンケートと比較すると、平成28年度はほとんどの項目で「非常に満足」「満足」「非常に満足と満足の合計」それぞれの割合が低くなり、「不満」「非常に不満」「非常に不満と不満の合計」それぞれの割合は高くなっている。
- ・非常に満足 ⇒ 「時刻表等の情報提供」「乗務員の対応」が10ポイント以上減少
 - ・非常に満足と満足の合計 ⇒ 「バス停の場所」「乗務員の対応」が10ポイント以上減少
 - ・不満 ⇒ 「運行時間帯」が10ポイント以上増加
 - ・非常に不満と不満の合計 ⇒ 「運行本数」「運行時間帯」が10ポイント以上増加
- 「非常に満足と満足の合計」は、「総合的な満足度」以外の項目では低くなり、「非常に不満と不満の合計」は、すべての項目で高くなっている。

| 「非常に満足」と「満足」を選択した割合(%) | H28 | | | H27 | | | H28－H27 | | |
|------------------------|-------|------|------|-------|------|------|---------|-------|--------|
| | 非常に満足 | 満足 | 合計 | 非常に満足 | 満足 | 合計 | 非常に満足 | 満足 | 合計 |
| 総合的な満足度 | 8.0 | 49.0 | 57.0 | 13.4 | 40.2 | 53.6 | △ 5.4 | 8.8 | 3.4 |
| 運賃 | 11.5 | 34.5 | 46.0 | 18.3 | 34.8 | 53.1 | △ 6.8 | △ 0.3 | △ 7.1 |
| 運行本数 | 3.5 | 27.0 | 30.5 | 8.9 | 28.1 | 37.0 | △ 5.4 | △ 1.1 | △ 6.5 |
| 運行時間帯 | 5.0 | 30.0 | 35.0 | 9.8 | 33.9 | 43.7 | △ 4.8 | △ 3.9 | △ 8.7 |
| 運行ルート | 9.5 | 38.0 | 47.5 | 13.8 | 40.6 | 54.4 | △ 4.3 | △ 2.6 | △ 6.9 |
| バス停の場所 | 14.0 | 39.5 | 53.5 | 23.2 | 41.1 | 64.3 | △ 9.2 | △ 1.6 | △ 10.8 |
| 到着時間の正確さ | 19.0 | 49.0 | 68.0 | 25.0 | 52.7 | 77.7 | △ 6.0 | △ 3.7 | △ 9.7 |
| 時刻表等の情報提供 | 11.0 | 45.0 | 56.0 | 21.9 | 42.0 | 63.9 | △ 10.9 | 3.0 | △ 7.9 |
| 乗務員の対応 | 12.5 | 48.0 | 60.5 | 26.8 | 44.6 | 71.4 | △ 14.3 | 3.4 | △ 10.9 |
| 平均 | 10.4 | 40.0 | 50.4 | 17.9 | 39.8 | 57.7 | △ 7.5 | 0.2 | △ 7.3 |

| 「非常に不満」と「不満」を選択した割合(%) | H28 | | | H27 | | | H28－H27 | | |
|------------------------|-------|------|------|-------|------|------|---------|-------|------|
| | 非常に不満 | 不満 | 合計 | 非常に不満 | 不満 | 合計 | 非常に不満 | 不満 | 合計 |
| 総合的な満足度 | 1.0 | 6.5 | 7.5 | 0.4 | 2.7 | 3.1 | 0.6 | 3.8 | 4.4 |
| 運賃 | 2.5 | 16.5 | 19.0 | 5.8 | 12.5 | 18.3 | △ 3.3 | 4.0 | 0.7 |
| 運行本数 | 9.5 | 31.0 | 40.5 | 3.6 | 21.9 | 25.5 | 5.9 | 9.1 | 15.0 |
| 運行時間帯 | 3.5 | 21.5 | 25.0 | 2.7 | 11.2 | 13.9 | 0.8 | 10.3 | 11.1 |
| 運行ルート | 2.5 | 8.5 | 11.0 | 2.2 | 6.7 | 8.9 | 0.3 | 1.8 | 2.1 |
| バス停の場所 | 3.5 | 7.5 | 11.0 | 1.3 | 7.6 | 8.9 | 2.2 | △ 0.1 | 2.1 |
| 到着時間の正確さ | 1.5 | 2.5 | 4.0 | 0.0 | 0.9 | 0.9 | 1.5 | 1.6 | 3.1 |
| 時刻表等の情報提供 | 0.5 | 5.0 | 5.5 | 0.0 | 4.9 | 4.9 | 0.5 | 0.1 | 0.6 |
| 乗務員の対応 | 2.0 | 4.5 | 6.5 | 0.9 | 2.7 | 3.6 | 1.1 | 1.8 | 2.9 |
| 平均 | 2.9 | 11.5 | 14.4 | 1.9 | 7.9 | 9.8 | 1.0 | 3.6 | 4.6 |

② 不満や要望, 利用が増えるアイデアなど

重複した意見が複数あったため, ある程度集約した意見を以下に示す。

運行ルート

【具体的な地域等をあげたルート延長・新設の要望】

- 御園台まで運行(3)
- 小中学校まで運行(2)
- 三ツ石町まで運行
- 三ツ石町誠和ハイツを廻るコースの運行
- 立戸3丁目から新陽台を通り御園まで運行
- 大和橋まで運行
- 玖波公民館横の経由
- 小方から西栄, 本町の方まで行けるルート
- 玖波から大竹までゆめタウンを経由しないで青木線をまっすぐ行くルート

【その他】

- 買い物や病院に行くのに自宅に近いところから乗りたい。
- 住宅地内を運行してほしい。
- 経路が長すぎる。時間がかかりすぎる。

運行便数・運行ダイヤ

【増便の要望】

- 運行便数を増やしてほしい。(17)
- バスの運行を30分に1本にしてほしい。(6)
- 1本乗り遅れると40分待ちは長すぎる。(2)
- 午後の便も40分に1本にしてほしい。
- 1時間に1本ではなく3本くらいに増やしてほしい。
- 高齢者の生活パターンに合わせ, 買い物などに行く時間帯・本数を再考してはどうか。1時間に1本は少ない。
- 催物等(コイこいフェス等)本数を増やしてほしい。

【朝の時間帯での要望】

- 朝1番の便を土, 日, 祝日も運行してほしい。(4)
- 午前7時台, 午後7時台は1時間に1本しかないのが不満。
- 朝のスタート時間が遅い。定期を使用しているが, 帰りしか使えない。

【夕方の時間帯での要望】

- 最終バスの時間を遅くしてほしい。(6)

【昼の時間帯での要望】

- 西医療センターからの帰りは11時23分から12時23分に変更してほしい。
- 玖波駅発13時の便は西医療センターからのお客が多く, 5~6名は立ったままゆめタウンまで行くことがあり, 12時30分くらいが有ればと思う。

【その他】

- JRとの乗り継ぎ(特に朝とバスの最終便)をよくしてほしい。(4)
- 各時間で中間になる時間帯の便があればよい。
- 大竹と玖波発の時間をずらしてほしい。

バス停

【具体的な箇所等をあげたバス停設置の要望】

- バス停を玖波駅東口に戻してほしい(6)
- 恵川橋の工事の後、玖波駅のバス停を東口と西口の両方に設置したら良いのではないかと。
- 御園大橋までにもう1つバス停を設けてほしい。
- 玖波公民館前にバス停を設けてほしい。
- 玖波駅表玄関にバス停が無いのが不満。裏のバス停が出来たのなら、JRの乗客も考え掲示板が設置されるべき。
- 小方ヶ丘団地にバス停を設けてほしい。
- トライアル、コメリ側に郵便局までの間に、1つバス停を設けてほしい。

【その他】

- ベンチ(玖波駅)に屋根を付けてほしい。
- 自宅からバス停まで歩いて時間が15分あまりかかるので、不便を感じている。

運賃・定期券・回数券・運賃割引

- 運賃を100円にしてほしい。(5)
- 高齢者、障害者には割引制度を設けてほしい。(4)
- 運賃が高い。(3)
- ゆめタウンまでは100円にしてほしい。(2)
- 運賃を150円にしてほしい。
- 「こいこいバス」と「栄ぐるりんバス」を両方使用する場合、料金が高すぎる。
- 運賃が高いので距離によって決めてほしい。
- 回数券の割引率を上げてほしい。

バスの車両

- 代替車もノンステップバスにしてほしい。(3)
- バスから降りる人の姿が外から見えない(スモークガラス)のために、我先にと乗る人がいる。降りる人が外の人に見えるように車内の良い場所にミラーを付けてみてはどうか。
- バリアフリーのバスが良い。
- 入口の階段なしでスロープがよい。
- 座席をもう少し広くしてほしい。
- 車イスを固定する際もっとしっかりとめてほしい(結構グラグラする)。

乗務員

- 運転手の対応が悪い。(12)
- 乗務員により運転が荒い。(4)
- 乗務員により親切な人とそうでない人がいる。(3)
- 信号待ちや時間合わせの時に1人の運転手さんだけ回数券ご利用の方いますか?と声をかけてくださる。とっても利用しやすく声掛けがうれしい。
- 1名~2名、とても親切な乗務員がいる。

その他

【満足している・必要である】

- 便利がよい・不満はない。(3)
- こいこいバスは年配の人には大変よい。
- 今の状態で満足。(便数の足りない場合は知人の自家用車で補う)
- 近い将来的に夫も車に乗れなくなる日がやがて来る。そのときこいこいバスが無くてはならないと思う。

【アイデア・要望】

- 本当に必要としている人が利用しているので、ラジオニュースや大竹市内のイベント案内等、日々変化のある車内放送を行うのが良いのでは。
- 風や雨、雪等の時は発車2～3分前の乗車ではなく少し早く乗車させてもらいたい。
- 要望①阿多田島一周魚釣り、観光等の季節別日帰り旅 ②市内各支所等での家族葬、花葬場へ往復専用配車 ③季節ごとに市内観光専用配車

【困ったこと等があった】

- 先だって白バスの時満席のため、乗車を断られた。せっかく待っていても乗れない場合は非常に残念。
- 時間より早くバスが行ってしまっていたことがあり、ちゃんと時間になるまで待ってほしい。
- 電車が少し遅れたりして乗れない時がある。
- 新しいルートになって広島西医療から玖波駅へ向かうバスが病院から出ることが出来ず、大幅に遅れたことがあった(10時半ごろ)。

【JR関連他】

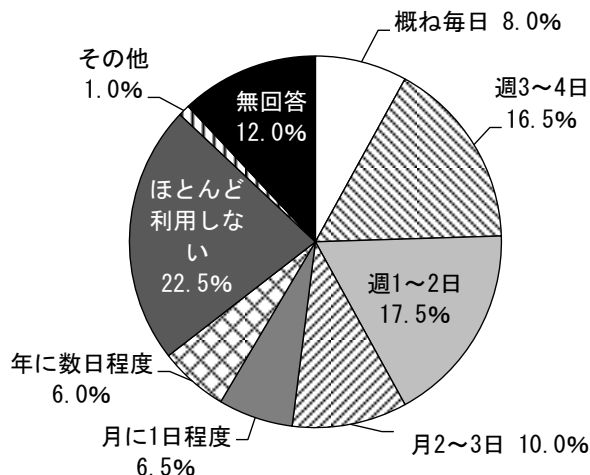
- この度の橋の工事については西口⇒西医療センターまでの間に停留所を1箇所設ければよかった。西口を作る駅の工事はエレベーターを2基つけてもらいたかった。
- 恵川橋補修工事のため玖波駅バス停が西口に平成30年3月までとなっているが、2号線沿いの人には不便のためJR入場券を使用しないでも通行できるようにしてほしい。
- 大竹駅も玖波駅も階段を使いホームに出るのに疲れる。

質問4 玖波駅バス停の利用や移転について

① 玖波駅バス停の利用頻度

○ 「ほとんど利用しない」が約23%で最も多く、「週1～2日」「週3～4日」と続いている。
 ○ 日常的に利用している人（「概ね毎日」「週3～4日」「週1～2日」「月2～3日」の合計）は52%となっている。

| 選択肢 | 回答数 |
|-----------|-----|
| 概ね毎日 | 16 |
| 週3～4日 | 33 |
| 週1～2日 | 35 |
| 月2～3日 | 20 |
| 月に1日程度 | 13 |
| 年に数日程度 | 12 |
| ほとんど利用しない | 45 |
| その他 | 2 |
| 無回答 | 24 |
| 合計 | 200 |



※ 「その他」を選択し、「週6日」と記述した回答は「概ね毎日」に計上。

※ 「その他」を選択し、「利用する必要なし」「まったく利用しない」と記述した回答は「ほとんど利用しない」に計上。

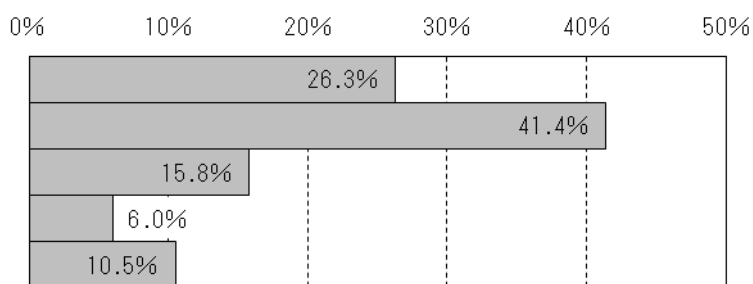
※ 複数に○をした回答は「無回答」に計上。

※ その他の内容：雨の日など (1), 場所が変わったので駅から遠い (1)

①-2 玖波駅バス停を利用する理由<<①で「概ね毎日」～「年に数日程度」を選択した人 (129 人) の回答内容>>

○ 「JR玖波駅を利用するから」が約41%で最も多く、「自宅に近いから」「目的地に近いから」と続いている。

| 選択肢 | 回答数 |
|--------------|-----|
| 自宅に近いから | 35 |
| JR玖波駅を利用するから | 55 |
| 目的地に近いから | 21 |
| その他 | 8 |
| 無回答 | 14 |
| 合計 | 133 |



※ アンケートは「1つに○」で実施したが、複数に○をした人がいたため、「複数選択も可」として集計。

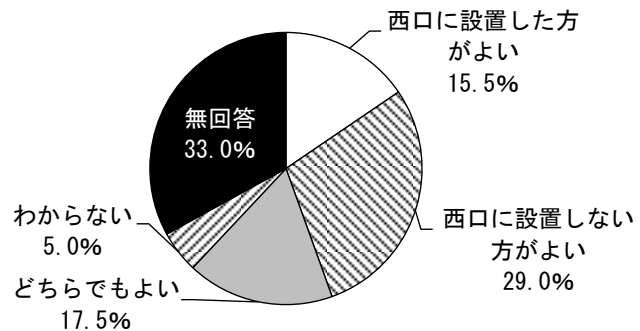
※ 目的地の内訳：無回答 (5), ゆめタウン (4), 広島西医療センター (3), 職場 (2), 総合市民会館 (1), 玖波公民館 (1), 玖波駅近くのお店 (1), 廿日市駅 (1), 広島駅 (1), 広島 (1), 佐川医院 (1), 病院 (2), 玖波5丁目 (1), 玖波7丁目 (1) ※複数回答あり

※ その他の内容：無回答 (4), 本当は玖波支所の場所がとてもよかったです (1), 車やバイクなど運転できない体だからないと困る (1), 交通手段がこいこいバスしかないから (1), 大野ハートバスを利用するから (1)

② 工事期間中に玖波駅バス停を駅西側に移転することについて

○ 「玖波駅西口に設置しない方がよい」が29%で最も多く、「どちらでもよい」「玖波駅西口に設置した方がよい」と続いている。

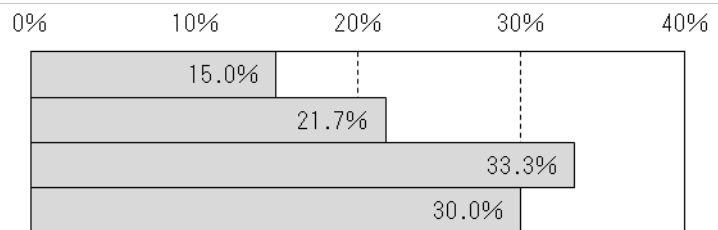
| 選択肢 | 回答数 |
|-----------------|-----|
| 玖波駅西口に設置した方がよい | 31 |
| 玖波駅西口に設置しない方がよい | 58 |
| どちらでもよい | 35 |
| わからない | 10 |
| 無回答 | 66 |
| 合計 | 200 |



②-2 玖波駅バス停を駅西側へ移転しない方がよい理由<<②で「玖波駅西口に設置しない方がよい」を選択した人(58人)の回答内容>>

○ 「自宅から遠くなるから」が最も多く、「目的地(商店)が遠くなるから」「その他」と続いている。

| 選択肢 | 回答数 |
|----------------|-----|
| 目的地(病院)が遠くなるから | 9 |
| 目的地(商店)が遠くなるから | 13 |
| 自宅から遠くなるから | 20 |
| その他 | 18 |
| 合計 | 60 |



- ※ アンケートは「1つに○」で実施したが、複数に○をした人がいたため、「複数選択も可」として集計。
- ※ その他の内容：下りホームからは東口の方が便利(2)、おおのハートバスを利用するのに不便(2)、東駅口が良い(2)、玖波駅で階段利用になる(2)、公民館が遠くなるから(1)、ホームをはさんで便利が悪い(1)、東口は玖波の表玄関(1)、同じルートを通る(1)、駅を出てからバス停までが遠い(1)、待ち時間に座る場所がない(1)、駐輪場がない(1)、何かにつけて便利が良い(1)、通勤に乗り換えが不便(1)、乗車口が遠くなるから(1)

<<質問4の①で玖波駅バス停を日常的に利用している人(104人)の回答内容>>

○ 日常的に利用している人(「概ね毎日」「週3~4日」「週1~2日」「月2~3日」の合計)に限ると、「玖波駅西口に設置しない方がよい」が約44%で最も多く、「玖波駅西口に設置した方がよい」「どちらでもよい」と続いている。

| 選択肢 | 回答数 |
|-----------------|-----|
| 玖波駅西口に設置した方がよい | 22 |
| 玖波駅西口に設置しない方がよい | 46 |
| どちらでもよい | 19 |
| わからない | 3 |
| 無回答 | 14 |
| 合計 | 104 |



| 選択肢 | 回答数 |
|------------|-----|
| 病院が遠くなるから | 7 |
| 商店が遠くなるから | 7 |
| 自宅から遠くなるから | 16 |
| その他 | 17 |

※アンケートは「1つに○」で実施したが、複数に○をした人がいたため、「複数選択も可」として集計。

※アンケートは「1つに○」で実施したが、複数に○をした人がいたため、「複数選択も可」として集計。

3 アンケート調査実施概要

<目的>

こいこいバスの利用状況（各バス停の乗降状況，利用目的等）を把握するとともに，利用者の意見や運行サービスへの要望等を把握して改善策を検討するため，アンケート調査を実施する。

<実施概要>

(1) 調査対象

「こいこいバス」を利用する人（全便を対象）

※調査対象は小学生以上

(2) 調査票配布・回収の概要

| | | |
|----|--|---|
| 配布 | パターン1 | ○調査員がバスに乗車し，手渡しで配付する。 【配布日】 11月20日（日），21日（月），22日（火） ○各バス停の乗降状況を記録する。（全便を対象，小学生以上を対象） |
| | パターン2 | ○バス車内に調査票を留め置きし，利用者にとっていただく。（乗務員に声かけ，補充を依頼） 【配布日】 11月23日（水）～26日（土） |
| 回収 | ○以下の場所に「回収箱」を設置。 ・バス車内 ・市役所自治振興課窓口 ・各支所（大竹，玖波，木野，栗谷） ※郵送による回収はしない。 ※土日祝日は，自治振興課窓口の回収箱を守衛室に設置する。 | |

(3) 調査票の回収期限

12月11日（日）

(4) その他

- ・アンケート配布，乗降調査は小学生以上を対象とする。
（ただし，乗降調査では，大人／小学生の区別は行わない）
- ・調査期間中（1週間）に，複数回こいこいバスを利用する人がいると想定される。その場合，アンケート用紙の配付枚数は一人1枚とし，「既に受け取った」という利用者には配付しない。

4 アンケート調査票

平成28年度『こいこいバス』利用者アンケート調査

平成21年10月に誕生した「こいこいバス」は、多くの人に利用され、今では本市の大切な公共交通に成長しました。

この「こいこいバス」が、皆様の生活に役立つ移動手段であり続けるために、バスを利用される方々のご意見をお聞きするアンケート調査を実施いたします。

ご面倒をおかけいたしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。



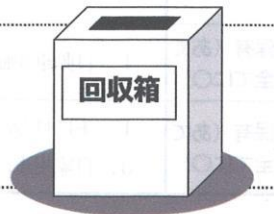
平成28年11月 大竹市地域公共交通活性化協議会

■アンケートの回収

ご記入が済んだアンケートは、**12月11日(日)**までに、「回収箱」へ返却をお願いします。

※「回収箱」の設置場所は、次のとおりです。

- 「こいこいバス」の車内
- 「大竹市役所自治振興課」の窓口
- 各支所（大竹、玖波、木野、栗谷）



■問い合わせ先

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

大竹市 市民生活部 自治振興課 【TEL：0827-59-2142】

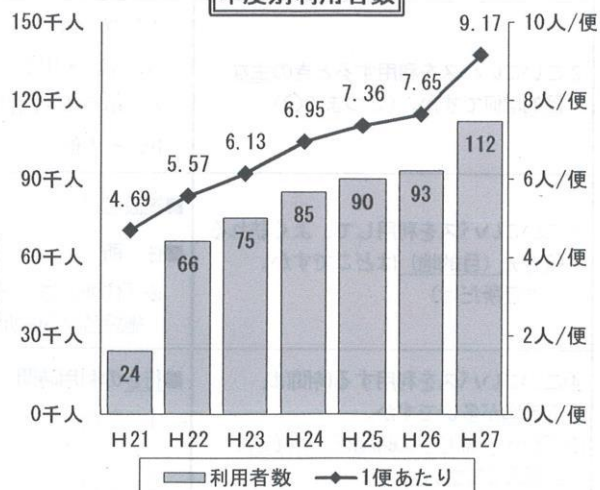
なお、このアンケートは、上記の目的以外に使用することはありません。

こいこいバスの まめ知識

平成27年度には、年間約11万人、
1日約305人、1便あたり約9人
の方がこいこいバスを利用されました。



年度別利用者数



[質問3] こいこいバスの満足度などについておたずねします

①「こいこいバス」の満足度について教えてください。(各項目で、あてはまる番号1つに○)

| | | 非常に満足 | 満足 | どちらとも いえない | 不満 | 非常に不満 |
|-------------|---|-------|----|---------------|----|-------|
| ① 運賃 | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ② 運行本数 | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ③ 運行時間帯 | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ④ 運行ルート | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑤ バス停の場所 | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑥ 到着時間の正確さ | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑦ 時刻表等の情報提供 | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑧ 乗務員の対応 | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑨ 総合的な満足度 | ⇒ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

②「こいこいバス」を不満に思う内容やご要望、また利用が増えるようなアイデアなどがあれば、具体的にお書きください。

[質問4] 玖波駅バス停の利用についてにおたずねします

①あなたは現在、「玖波駅」バス停をどの程度利用されていますか。(1つに○)

| | | | |
|-----------|-----------|--------------|------------|
| 1. 概ね毎日 | 2. 週3～4日 | 3. 週1～2日 | 4. 月2～3日 |
| 5. 月に1日程度 | 6. 年に数日程度 | 7. ほとんど利用しない | 8. その他 () |

「1」～「6」の方は副問をお答えください

副問 玖波駅バス停を利用する方だけにお聞きします。
玖波駅バス停を利用する理由として、最も近いのはどれですか。(1つに○)

| | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 自宅に近いから | 2. JR玖波駅を利用するから |
| 3. 目的地に近いから (その場所は?) | |
| 4. その他 () | |

②現在、恵川橋橋りょう修繕工事に伴い、玖波駅バス停が玖波駅東口から西口に移転しています。あなたは、工事完了後も玖波駅バス停を玖波駅西口に設置することに対して、どのようにお考えですか。(1つに○)

1. 玖波駅西口に設置した方がよい 2. 玖波駅西口に設置しない方がよい 3. どちらでもよい
4. わからない

「2」の方は副問をお答えください

副問 玖波駅西口に設置しない方がよいと答えた方だけにお聞きます。
玖波駅西口に設置しない方がよい理由として、最も近いのはどれですか。(1つに○)

1. 目的地(病院)が遠くなるから 2. 目的地(商店)が遠くなるから
3. 自宅から遠くなるから 4. その他()

お知らせ「幹線交通検討分科会委員を募集します」

市では、市内の公共交通をもっと利用しやすくするため、市民、事業者、行政などが一緒に考える場として「大竹市地域公共交通活性化協議会」を平成20年3月に設立しました。

平成21年5月には、幹線バス(現在のこいこいバス)の整備内容を検討するため、大竹市地域公共交通活性化協議会の下部組織として「幹線交通検討分科会」を設置しました。

現在も「分科会」は活動していますが、さらにこいこいバスの利便性を向上させるため、また、こいこいバスに愛着を持つ人を増やすため、「分科会」の委員を募集します。

以下の項目を承諾される方で、是非こいこいバスの運行内容等を検討してみたいという方は、必要事項を記載してください。

【幹線交通検討分科会委員募集要項】

- 報酬：なし
- 会議回数：年2回から3回程度(平日午前中の会議に出席ができる方)
- 今まで実施した幹線交通検討分科会で決定した内容を踏まえた上で参加すること(応募された方を対象に、後日、公共交通の整備方針などについて説明する会議を開催します)

以上の事項を承諾の上で、私は幹線交通検討分科会の委員に応募します。

ふりがな

氏名： _____ 性別： 男 ・ 女

生年月日： 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住 所： _____

電話番号： (_____) _____ - _____

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入後のアンケート用紙は12月11日(日)までに1ページに掲載した「回収箱」に入れてください。